

令和3年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市大原・神谷・入山クラインガルテン				所管課 TEL	農政課（梓川支所内） 33141			
所在地	大原：奈川2213-29、奈川576-1、入山：奈川4678-1				設置年月	H 7～H 16			
施設設置目的	遊休農地を有効活用し、都市と農村の交流による農山村の活性化を図る。								
施設概要・設備	1 区画数 60区画（大原：35区画、神谷：18区画、入山：7区画） 2 1区画の規模 敷地約200m ² ～350m ² 、ラウベ24～50m ² 、畑：80～150m ² 3 年間使用料金 244,400～398,090円 4 使用期間 1年間（更新可、最長5年間まで）								
指定管理者名（選定方式）	ながわ楽農俱楽部管理組合（特命）								
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5か年）								
指定管理者の主な業務	・施設の利用の許可に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他、施設の運営に関する事務のうち、市長のみの権限に属する事務を除く業務								
利用料金制の導入	なし 委託料方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）				
	年間利用者数（人）	14,640	9,583	65.5%	93.9%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（令和3年度）				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額	収支実績額	令和3年度決算	令和2年度決算				
		項目	金額	項目	金額	項目	金額		
		指定管理料 諸収入	9,438,000 179,000	指定管理料 諸収入 繰越金	9,438,000 188,203 129,879	利用料金収入 基金繰入金 諸収入	16,907,710 2,200,000 20,893		
		計	9,617,000	計	9,756,082	計	19,128,603		
	支出 (歳出)	人件費 維持管理費 地元負担金 租税公課	4,369,000 4,905,000 340,000 3,000	人件費 維持管理費 【内訳】 ・消耗品 ・修繕費 ・使用料 ・広告料 地元負担金 租税公課	5,049,570 4,367,551 ・光熱水費 ・通信運搬費 ・賃借料 ほか 240,000 1,320	人件費 維持管理費 指定管理料 基金積立金	0 4,129,592 9,438,000 5,561,011		
		計	9,617,000	計	9,658,441	計	19,128,603		
		損益	0	97,641	差引	0	差引		
		(特記事項)							
		計	18,064,484						

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。

評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準				小計
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。			
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。			
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。			
D	(0.0) 不適切な部分が確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。			
				63

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	公平性が確保されており、アンケートからも問題はみられない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働モニタリングにチェック項目により確認をし問題はみられなかた。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	災害時等の行動マニュアルが定められ、また緊急時は利用者全員に一斉メールが配信するなど、体制整備が行われている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	施設内の巡回や、利用者からの情報収集などから施設内に潜在するリスクの洗い出しを行い、利用者の事故を防止するための対策が講じられている。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	個人情報の書類等については、人目につきにくい場所に保管し、管理をしている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	経理担当が、本施設専用の会計簿により管理し、情報公開、監査請求に対処できる内容になっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングチェック項目により、分析した結果特に問題は見られなかった。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	地元町会長が管理組合の役員に就いており、地元町会等のサポート・バックアップがとれる体制となっている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を理解した事業計画となっている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	報告書類も適切に作成され、市担当者との連絡も密に行われる等、責任を持って管理運営に携わっている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	日報等で確認したところ、人員配置、シフト体制等に問題はなく、管理運営上は適切である。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	施設毎に配置された管理人や専任の事務局員は施設の管理運営、維持管理作業の経験者であり、指揮系統、責任権限も明確になっている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	働き方改革について周知し、業務の効率化や常務従事者の意識を高め、長時間労働を行わないようにしている。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	農業指導等については、組合内で情報を共有するようにしておあり、農業経験を生かした栽培指導が利用者に好評である。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	専用の会計帳簿により、適切な経費管理をしている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	法律に定められた点検や専門性の高い機械・設備等の保守点検等の管理業務は専門業者に委託に出すなど適切に事務処理をされている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	報告書は適切に処理されている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	緊急時の対策として安全講習が行われており、緊急時対応が従事者に徹底されている。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲について的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	事業計画書どおりに適切に行われておあり、独自の企画運営も行っている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	施設の設置目的を理解し、また利用者のニーズにあった事業を行うなど、事業計画に基づき実施しており、問題はない。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	仕様書に定められた開場期間で、事業計画書に基づき適切に事業を実施している。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	周辺整備や交流事業など、地元町会等と連携を図りながら、事業を行っている。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	HP等により利用者促進に努めており、また施設見学の要望にも積極的に取り組んでいる。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	農園で使用する肥料の共同購入や、新規利用者の希望に沿った苗の購入、また長期間来れない利用者に代わり除草、農葉散布等の補助を行っている。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	駐車場やラウベへの進入路の整備等を行うなど、高齢者等の利用に配慮した管理が行われている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	利用者に対してアンケート調査を実施し、改善に努めている。
経済性	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	作成される報告書から、適切に行われていることが確認できる。
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	節電に努めており、また利用者のごみの分別も指導・管理するなど積極的に取組んでいる。
	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	指定管理者自らが、施設の点検や修繕を行うなど経費の縮減や業務効率化を図っている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	積極的な募集活動等により、年度末の利用率は100%となった。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	8月
	調査対象	奈川地区クラインガルテンラウベ利用者
	調査方法	ラウベ全利用者へのアンケート
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和3年度の自己評価	自己評価 ・農業指導や農作業補助、日常の施設管理等をつうじ、利用者と良好な関係が築けている。 ・県外利用者が多い中、利用者の県外からの移動の自粛や利用者間の感染への心配から、利用者間をはじめ、利用者と地域との交流も満足に行えなかった。 ・このような状況のなか、クラインガルテン独自の交流事業は開催方法等を変更し実施した。
要望・苦情への対応状況	要望・苦情対応状況 ・施設老朽化による修繕については、緊急性の高いものから行っている。 ・随時、施設の巡回をして、駐車場や進入路の整地、また除草、雑木の伐採、柵の修理等を行っている。 ・インターネット環境の整備の要望が多くあり、今後の課題になっている。
今後の目標	・ホームページ等を有効活用し、入居PR活動を積極的に行い、空き区画が出ないよう取り組みます。 ・コロナの状況を見ながら、利用者の交流、また地域と利用者との交流を積極的に進めます。 ・老朽化した施設、設備の改修の要望が多いため、早急な対応は、難しいが、順次改修をしていきたい。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準	
A (1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B (0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価
C (0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D (0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】 ・苗や、肥料の共同購入、耕運機、刈払い機、各種機械の貸し出し等を行うなど、利用者のニーズに沿った取り組みを行っている。	配点 10	評価 B
【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】	点数 7	
【総合的な評価】 ・施設の老朽化等に関する要望が多く出ているが、指定管理者に対する大きな苦情は出ていない。 ・クラインガルテン周辺の木の伐採、場内の除草や清掃などの管理は地元町会の協力も得ながら適正に行われている。 ・指定管理者が、自ら施設の修繕等の維持管理を実施するなど経費節減に努めている。 (大原：木製柵、階段の取換、神谷：冬季間の水道施設の水抜き、通水 入山：木製柵取換) ・長期間来れない利用者のための除草や野菜の消毒作業なども積極的に行っている。 ・ホームページの活用による利用率の向上に努め、成果が出ている。(年度末利用率100%) ・利用者の要望として、インターネット環境の整備等の要望が多くあり、可能か否かも含め、今後、研究していきたい。		合計点数 70

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適正

【別紙】
3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	8月
	調査対象	奈川地区クラインガルテンラウベ利用者
	調査方法	ラウベ全利用者へのアンケート
・対象者59人　　・回答46人　　(回収率78.0%)		
<p>【アンケート結果】　（各項目における未回答部は除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設について <ul style="list-style-type: none"> ・満足、やや満足：67.3%、やや不満、不満：32.6% （意見等）施設の老朽化、サッシを2重サッシに、インターネット環境整備 等 ○農園について <ul style="list-style-type: none"> ・満足、やや満足：100% （意見等）柵、仕切りの老朽化、水やりが不便、 ○地域との交流事業について <ul style="list-style-type: none"> ・満足、やや満足：77.5%、やや不満、不満：22.5% （意見等）コロナの影響で地域交流はできないがしかたない。残念。 ○利用者間の交流について <ul style="list-style-type: none"> ・満足、やや満足：83.7%、やや不満、不満：16.3% （意見）コロナで大人数が集まることは難しいが、新しい人の顔もわからないので、屋外等で何かやった方がよい。（新しい人とのコミュニケーションが取りづらい。） 		
<ul style="list-style-type: none"> ・設備が老朽化している。お風呂に追い炊き機能が欲しい。 ・インターネットが使えるようにしてほしい。 ・二重サッシにしてほしい。 ・農園の柵が壊れている。景観が台無し。 ・農作物への水やりが大変。近くに水路が欲しい。 ・コロナ禍で地域との交流ができず残念 ・利用者との交流も中止となっている。 ・解らないことは多く教えていただき大変助かっている。 ・新しい人たちの顔もわからない。屋外等で何かやった方がよい。 ・新しい利用者とはコミュニケーションが取りづらい。 ・施設の利用ルールを一度確認し、書面で配布してもらいたい。 ・自治会の決まり、利用者同士の交流についてしっかり説明していただきたい。 ・作物の作り方を丁寧に教えていただき、作ったことのない野菜にもチャレンジしたい。 ・管理人の何時も素早い対応に感謝しています。 		